

日本鐵鋼協會記事

◎理事會

大正十年四月二十七日(水曜日)午後五時より本會事務所に於て理事會を開く會議事項左の如し。

◎評議員會

野呂景義君 香村小錄君 今泉嘉一郎君
俵國一君 松下長久君 渡邊新君
尾藤加勢士君 落合畝三郎君

一、入退會者に關する件

一、會誌交換並に寄贈の件

一、會誌編輯に關する件

一、其他會務に關する件

當日出席者は左の諸氏なり。

香村小錄君 野呂景義君 今泉嘉一郎君
俵國一君 鹽田泰介君

◎編輯會

大正十年五月十日(火曜日)午後五時より本會事務所に於て評議員會を開く會議事項左の如し。

一、管類規格統一調査の件

一、本會第三階を會館用として使用の件

一、理事編輯擔任俵國一氏洋行せらるゝに付河村驍氏を常務委員に囑托の件

一、川上義弘氏を編輯委員に囑托の件

一、其他會務に關する件

當日出席者は左の諸氏なり。

大正十年四月二十七日午後五時より本會事務所に於て編輯會を開き會誌第七年第五號の原稿を選定せり當日出席者は左の諸氏なり。

香村小錄君 野呂景義君 今泉嘉一部君
俵國一君 松下長久君 吉川雄輔君
俵國一君 尾藤加勢士君 落合畝三郎君
井上禱之助君 桂辨三君 中大路氏道君

◎管類規格統一調查會

大正十年四月二十七日午後六時より本會事務所に於て管

大正十年五月五日丸善より左の書籍を寄贈せり。

類規格統一調査會を開き原案起草委員より提出せる原案付協議の結果原案を可決し、五月十日評議員會議に附することに決定せり、當日出席者は左の諸氏なり。

電氣製鐵及製鋼法

工學博士 金子恭彬共編

鐵道と鋼 第七年 第五號

五一八

◎入退會者

前號報告後入退會を承認せられたる會員左の如し。

退會者(住所及職業)

小倉市淺野小倉製鋼所員	正員 鈴木定一
神戸市神戸製錬所員	准員 伸居源治
東京帝國大學工學部學生	同 同
東京市芝區君塚町二	同 同
大阪市南區長堀橋筋一ノ二十	同 同
東京市日本橋區兜町三	同 同
大阪市東區釣鐘町二ノ四二、川島商店員	准員 伊澤政吉
入會者(住所及職業)	上甲株式商店
東京市芝區南佐久間町一ノ三、東京鋼材會社技師	正員 川澤吉
東京市外西裏鴨町宮仲二三六〇、工學士	同 同
神戸市脇濱町神戸製錬所員	准員 伊賀治三郎
長崎市三菱造船會社長崎製錬所技師	同 同
東京市外日暮里町關東製錬會社員	同 同
北海道室蘭日本製錬所室蘭工業所員	同 同
東京帝國大學工學部鐵治金科學生	同 同
前號報告後轉居者の新住所左の如し。	
東京市麪町區永樂町一ノ一、淺野小倉製錬所東京出張所	今田時太郎
福島縣相馬郡原町上溝佐郡山電氣會社原町變電所	本間駒吉
東京市小石川區林町十九	半田守之助
東京市芝區田町七ノ九	林田滿
大阪市西區島屋町住友製錬所製錬係	伊藤孝吉
東京市日本橋區坂本町湯淺貿易株式會社	猪谷正太郎
神戸鐵道局鷹取工場客貨車係	野村惺太郎
仙臺市花京院通三九	盛口敬太郎
長崎市本大工町七四、尾崎清一方	尾本精
東京市京橋區築地海軍經理學校	松原篤四郎
廣島縣海田市町日本製錬所廣島工場	小島保健
東京市外中野町九三四	中島浅太郎

◎轉居

東京市深川區西平井町百五十二
神戸市須磨町大手字大手前四番地上十三番屋敷ノ二九
臺灣基隆街草否尾三三
朝鮮黃海道兼二浦三葵製鐵所
兵庫縣兵庫郡西灘村原田三五四
東京府荏原郡大井町南濱川一七一四
大阪市北區古川町株式會社川崎鐵工所
神戸市葺合町中尾、太田垣方
東京市牛込區市ヶ谷田町一ノ八
吳市八幡上通三百六十
東京帝國大學工學部鐵治金學教室
東京市本鄉區森川町大學正門前、双葉館
北海道室蘭區大字輪西字ベンボツケ
北海道夕張郡鹿ノ谷炭礦汽船株式會社機械係
北海道札幌區外圓山村六二
北海道室蘭區御前水日本製錬所購買組合
同前
同前
東京府荏原郡平塚村戶越五三五
富山縣新港町日本鋼管株式會社電氣製鐵所
東京市麪町區八洲町一ノ一、トーマス、ファース製錬會社日本支店
東京市日本橋區坂本町湯淺貿易株式會社

東京市麪町區永樂町一ノ一、淺野小倉製錬所東京出張所	今田時太郎	新井清二郎
福島縣相馬郡原町上溝佐郡山電氣會社原町變電所	本間駒吉	中村陸士郎
東京市小石川區林町十九	半田守之助	中德五郎
東京市芝區田町七ノ九	林田滿	中義勝郎
大阪市西區島屋町住友製錬所製錬係	伊藤孝吉	中郎士郎
東京市日本橋區坂本町湯淺貿易株式會社	猪谷正太郎	新郎士郎
神戸鐵道局鷹取工場客貨車係	野村惺太郎	新郎士郎
仙臺市花京院通三九	盛口敬太郎	新郎士郎
長崎市本大工町七四、尾崎清一方	尾本精	新郎士郎
東京市京橋區築地海軍經理學校	松原篤四郎	新郎士郎
廣島縣海田市町日本製錬所廣島工場	小島保健	新郎士郎
東京市外中野町九三四	中島浅太郎	新郎士郎

改
名

東亞通商株式會社上海支店(新)

高昌公司(舊)

杉生仲市(新)

進仲市(舊)

株式會社日立製作所笠戸工場(新)

笠戸造船所(舊)

同 同 同 同 同
六 内三ノ下 八箇ノ下
内四ノ下 外龍ノ下
百五十
百五十
月煙
所燈
二百五十噸
九年十二月

◎書籍贈與者氏名

前號に廣告致候今泉博士贈寄書「米國鐵鋼コ一ボレーシヨンの組織及其成立史」の配布方に付ては申込者多數なりしを以て抽籤の結果左記の諸氏當選せられ五月二十日夫れ夫れ發贈致候

辰野鋤	中村信次郎	大田深作	日本製鋼所圖書館
出淵豊保	箕田亥三次	今田時太郎	永野紋三郎
齋藤省三	堀尙靖	松川義造	林乾密
吉田幸吉	東京鋼材スプリング工場	福元清藏	鵜野吉
大野宗平	田中宗一郎	降旗音吉	山崎鋼吉
池永雅之助	瀧野猛司	内野久雄	岩崎覺
大矢喜兵	平田庫三	遠藤隆太	
製鐵所庶務部	中村保彦	今井勝次	河田辰吉
新井清二郎	森寺一雄	杉原太郎	村上敏雄
吉田重秋	小野八郎	小川徳松	小島精一
檜前哲象	齊藤親廣	中元次郎	中野昌夫
竹内延次郎	杉山秉次	大出善一	石原濟
中田義算	松田義一	河原田稻夫	

◎俵理事の洋行

本會理事東京帝國大學工學部教授工學博士俵國一氏は今回東大より歐米出張を命ぜられる六月二十四日出發せらるることに決定せり同氏は本會創立以來の理事として主として會誌編纂を統轄せられたるが不在中は常務員工學士河村驍氏代て其任に當らるゝ筈なり俵理事の外遊期間は約一ヶ年にして其間本會が同氏より接手する歐米製鐵業及鐵工業並に鐵冶金學に關する諸般の報導は其都度本會誌に掲載して斯道に裨益する所多々あらんことを期待す。

○第七年第四號 正誤

一〇三 頁 段 行 位 置 正 誤